

プログラム（演題目次）

≪ 8月31日（土） ≫

大会長講演

10：00～10：30

SANEの養成に携わって

大会長 三隅 順子（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科）
座長 李 節子（長崎県立大学シーボルト校）

特別講演

10：40～12：10

レイプドラッグと性暴力被害

演者 清水 恵子（旭川医科大学）
座長 米山奈奈子（秋田大学）

一般演題（ポスター） A 群

13：30～14：40

座長 藤田 景子（静岡県立大学）

- A-01 女子受刑者が抱える出所時の課題と出所後の支援に関する一考察**
○鈴井 江三子、エレーラ・ルルデス
大手前大学国際看護学部
- A-02 精神科病院の新入職看護師に対する「包括的暴力防止プログラム研修」の効果の検討**
○向井 京子¹⁾、日下 和代¹⁾、渡邊 敦子²⁾
1) 清泉女学院大学 2) 共立女子大学
- A-03 母性看護学実習において男子学生が感じる困難の要因**
○瀬瀬 祐子¹⁾、山波 真理²⁾、加納 尚美²⁾
1) 茨城県立医療大学保健医療科学研究科看護学専攻臨床看護学領域母性看護学
2) 茨城県立医療大学保健医療学部看護学科
- A-04 第1子誕生直後の夫婦間暴力発生予防に対する感情知性の適応性に関する文献検討**
○臼井 夕奈¹⁾、杉山 木比¹⁾、金澤 悠喜²⁾
1) 筑波大学人間総合科学研究科看護科学専攻 2) 筑波大学医学医療系
- A-05 日本における母親役割の変遷と子育て夫婦に対する看護ケアの課題**
○金澤 悠喜^{1) 2)}、加納 尚美³⁾
1) 茨城県立医療大学大学院保健医療科学研究科博士後期課程 2) 筑波大学医学医療系 3) 茨城県立医療大学保健医療学部看護学科

一般演題（ポスター） B 群

13：30～14：40

座長 船山 健二（新潟県立看護大学）

- B-01 イギリスにおけるフォレンジック看護発展の要因**
○柳井 圭子¹⁾、Lourdes R. Herrera²⁾、森中 恵子³⁾
1) 日本赤十字九州国際看護大学 2) 大手前大学 3) 福岡看護大学
- B-02 クロアチアにおける紛争被害女性に対するケアの現状と問題点**
○松山 永久／日本保健医療大学保健医療学部看護学科病理学
- B-03 オーストラリア ビクトリア州法医学研究所における Clinical Forensic Medicine の報告 ～看護師の役割を中心に～**
○大屋 夕希子／千葉大学大学院医学薬学府 先端医学薬学専攻 法医学
- B-04 アイルランド共和国におけるフォレンジック看護教育の過程（報告）**
○森中 恵子¹⁾、柳井 圭子²⁾
1) 福岡学園 福岡看護大学 2) 日本赤十字九州国際看護大学
- B-05 「同意のない性交」を性犯罪とするイギリスに学んだ司法運用と性暴力被害者支援**
○山本 潤／一般社団法人 Spring
- B-06 国際協力による医療者のための暴力被害者支援プログラム開発の試み
—A 大学における関係機関の協力・連携における課題（実践報告）—**
○米山 奈奈子¹⁾、加納 尚美²⁾、長江 美代子³⁾
1) 秋田大学大学院医学系研究科 2) 茨城県立医療大学 3) 日本福祉大学

一般演題（ポスター） C 群

13：30～14：40

座長 福本 環（兵庫県立大学看護学部）

- C-01 カラーチャートを用いた高齢者の体表観察記録の検討**
○山田 典子¹⁾、兵頭 秀樹²⁾、松橋 朋子³⁾、及川 真一³⁾、渡邊 智⁴⁾
1) 日本赤十字秋田看護大学大学院看護学研究科 2) 北海道大学大学院法医学教室 3) 日本赤十字秋田短期大学介護福祉学科 4) 札幌医科大学医学部法医学口座
- C-02 性暴力被害直後からの支援と課題 ～性暴力救援センター・東京(SARC 東京)の活動から～**
○平川 和子¹⁾、三隅 順子^{1) 2)}
1) 性暴力救援センター・東京 (SARC 東京) 2) 東京医科歯科大学
- C-03 性暴力被害を受けた女性の見解の比較 —知人と父親からの性暴力被害を通して—**
○小山 満子¹⁾、三宅 美枝子²⁾
1) 日本医療大学 2) 関西医療大学

C-04 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターにおける協力病院の実態調査 ～インターネット検索による実態調査～

○家吉 望み¹⁾、加納 尚美²⁾

1) 東京有明医療大学 2) 茨城県立医療大学

C-05 デートDV予防教育の実践 ―特別支援学校高等部における被害者・加害者にもならない取り組み―

○寒水 章納¹⁾ 森谷 由美子²⁾

1) 福岡看護大学 2) 福岡女学院大学

シンポジウム

15:00～17:10

子育てによりそう ～気づきから支援までの実践に学ぶ～

シンポジスト 鈴木 浩之 (立正大学)
幸本 敬子 (大川クリニック)
岡光 基子 (東京医科歯科大学)

座長 梶原 祥子 (帝京大学)

◀ 9月1日(日) ▶

ワークショップ ※事前申込みをされた方のみ

9:30~11:30

証拠採取としての創傷撮影の実際

演者 美作 宗太郎 (秋田大学)
座長 家吉 望み (東京有明医療大学)

教育講演

9:45~11:15

LGBTQについて

演者 歌川 たいじ (漫画家)
座長 柳井 圭子 (日本赤十字九州国際看護大学)

招聘講演

13:30~16:30

Assessment of Children for Sexual Abuse: Medical Evaluation & Forensic Interview

性虐待を受けた子どものアセスメント：医学的評価と司法面接

演者 Susan Skinner, MD, FAAP Children's Center
通訳 中島 幸子 (レジリエンス)
座長 長江 美代子 (日本福祉大学)